操作マニュアル

課題部門:発表順番号(登録番号) 11 (10032)

タイトル:「AKAMOKU

-水中カメラとドローンによるアカモクの資源管理-」

学校名:鳥羽商船高等専門学校

- 学生氏名: 齊藤 勇馬
 - 牛場 正敏
 - 出口 大洋
 - 大田 真裕
 - 林 蓮
- 指導教員: 江崎 修央

操作マニュアル



目次

1.	AKAMOKU	の概要	2
2.	Data Viewer	で情報閲覧	3

1. AKAMOKU の概要

『AKAMOKU』はドローンと水中カメラを利用した藻場の管理 を行うシステムです。藻場の範囲や育成状況を可視化してアカモ クを持続的に供給可能な天然資源とするためのお手伝いをしま す。

『AKAMOKU』の想定利用者は、水産研究所や漁連の職員の方々で、「Data Viewer」と名付けた WEB サイトに表示される情報をもとに分析を行います。

Data Viewer には、収集・分析したアカモクの分布状況や水中 映像、センサデータを表示します。



Data Viewer 画面

2. Data Viewer で情報閲覧

Data Viewer には、下記の URL からアクセスします。

https://akamokutoba.azurewebsites.net/

2.1 画面構成

Data Viewer にアクセスすると以下の画面が表示されます。 下図に Web の画面構成と機能を示します。



Data Viewer の機能

2.2 カレンダーの操作

Web 画面右上に表示されているカレンダーの日付を選択する ことで、表示されているマップデータ、カメラ映像が指定日の ものに切り替わります。

カレンダーで選択している日付は水色で表示されます。また、 ドローンの航行を行った日にはチェックマークが表示されま す。



カレンダーへの情報表示

2.3 藻場の可視化

マップ画面右下にある藻場ボタンをクリックすることで選択 された日付の藻場の状況をヒートマップとして表示することが できます。



藻場の表示 OFF の時



藻場の表示 ON の時



ヒートマップの表示例

2.4 マップ操作ボタンによる藻場の表示

マップ下部のマップ操作ボタンで表示している藻場画像の操 作ができます。ボタンの種類は「再生」、「停止」、「次へ」、「前 へ」の4種類です。

	藻場をスライドショーの
	ように連続再生を行いま
再生ボタン	す。
	再生ボタンが押された後
	に再生モードを停止するボ
停止ボタン	タンです。
	次のフライトが存在する
	日付に移動するボタンで
次ヘボタン	す。
	前のフライトが存在する
	日付に移動するボタンで
前ヘボタン	す。

2.5 2画面モード

マップ画面右上の2画面ボタンをクリックすることで、Data Viewerが複製されます。それぞれのブラウザで別の日付を表示 することにより藻場の比較が可能になります。



2 画面の表示

2.6 カメラ映像

ビューワー左上のLiveボタンを押している状態ではリアルタ イムのカメラ画像が閲覧できます。映像をマウスでドラックす ると視点の変更が可能です。



Live のカメラ映像

Record ボタンをクリックするかカレンダーで日付を選択す



ることで過去のカメラ映像を閲覧することが可能です。

過去のカメラ映像

過去のカメラ映像を表示中はビューワーの下にボタンが表示 されます。ボタンは4種類あり、カメラ映像の操作が可能です。



表示中のカメラはマップ上のマーカーをクリックすることで 変更することができます。表示中のカメラのマーカーは赤色に なります。 2.7 定点センサ

マップに表示されているマーカーは定点センサとカメラの設 置地点です。設置地点の位置はカレンダーで選択された日のも のになります。

マーカーをクリックするとその位置の定点センサ情報のグラフが表示されます。



グラフの表示